

教えて歯医者さん！

歯並びがガタガタ(叢生)Ⅲ

はは歯クラブ

無料歯みがき指導・相談

11/5・15 (要予約)

問)ゆきなり小児・矯正歯科

前歯がガタガタになったり、俗に八重歯と呼ばれる不正咬合の場合、



程度が軽い場合には本格的な矯正装置(マルチブラケットシステム)で顎を広げ歯並びを整えますが、顎を広げることが困難な場合には永久歯を抜いて顎の大きさに見合った数にしマルチブラケットシステムで歯並びを整えます。隙間が余った場合には奥歯を前にずらし、全ての歯でガッチリ咬めるようにします。



院長 行成哲弘

【資格、学会】

・日本小児歯科学会認定
小児歯科専門医

日本矯正歯科学会、
全国小児歯科開業医会、
日本歯科医師会

写真のお子さんも程度がひどく 上下左右の小臼歯を4本抜歯して治療しました。1年3か月後、同じお子さんの矯正装置除去後の写真です。矢印の所にあった小臼歯を抜歯して



ます。もちろん隙間もありませんし、全ての歯でガッチリと咬んでいます。これで矯正治療はお終いではなく、咬みあわせを安定させるために保定と呼ばれる時期に入ります。矯正治療後であっても、歯は後戻りしようとしてます。それを防ぐための装置を保定装置と言います。取り外し出来ない固定式と取り外し可能な装置に分類されます。

気になる場合は小児歯科専門医、矯正歯科専門医へご相談ください。HPは「ゆきなり小児歯科」で検索すると簡単です。過去の「親子のひろば」もダウンロードのページに掲載しています。

ゆきなり小児・矯正歯科

【小児歯科診療、矯正歯科診療、
予防、歯育て健診】

長崎市葉山2-5-26

TEL:095-857-8211



待合室横の屋外キッズスペース